

おひさま

発行：  社会福祉法人
えどがわ

東京都江戸川区松江 5-1-3
発行責任者：法人事務局



2016年3月31日
第15号



叱られる幸せ

社会福祉法人えどがわ

副理事長 秋山 秀朗

(江戸川区認可私立保育園園長会会長)

(光徳保育園園長)

最近、人に叱られることが少なくなり、たまに孫に叱られるくらいになりました。そのようにときに思うのが叱り方、叱られ方、両方とも難しいことです。

昔、先生に「背筋を伸ばして叱る」ということを聞きました。背筋を伸ばして叱る」ということは、威張りながら叱るということではなく、卑屈にならないで堂々と叱るということです。

「寝ていて人を起こすな」という言葉があるように、横になって寝そべっている人が同じように横になっている人に「起きなさい」などと注意をしても、まったく迫力もなければ、言われた方はそんな人に言われたくない、という気持ちになるのは当たり前です。

形から入ることも大事なのです。気持ちが態度に表れることも態度に気持ちを表すことも出来ますし、相手に真剣に伝えようと思えば、当然のことと言えるでしょう。今では

ありえないことですが、お父さんが子どもを叱るときに「そこへ座りなさい」と言って正座をさせて叱るといふのも、子どもはいつもより真剣に受け止めることが出来るのでしよう。大事なものは必ず正座させたほうが良いということではなく、正座させて叱るくらいの真剣な叱り方をしなさいということです。大人の本気さを伝える意味で効果があるということを言いたいのです。

「怒らず叱る」「その場で即座に」が叱る原則、なかなか難しいことです。また、我を忘れるほどの叱り方をしないのも最近の叱る原則になります。褒めて育てることの大切さもありますが、叱られ体験が減ってしまい、キレやすい子どもたちが増えているようにも思います。

人は叱られるたび 1 つずつ社会のルールを修得し、自分と違ったものの考え方があることを学び、人生の障害を乗り越えていく力を蓄えていきます。それゆえ、叱るべきときには、しっかりと叱ることが大切で、普段しっかりと叱っていれば、褒めたときの効果も倍増するでしょう。



オリエンテーションを行いました



平成28年度新規採用職員オリエンテーションが2月27日土曜日にグリーンパレスで行われました。初めに理事長から保育園の職員として、子どもが帰るときには、次の日も保育園に来たいという気持ちになれるように「保育士は笑顔が大事」という話を踏まえ、各保育園の園長の自己紹介、法人の設立の思いや概要の説明、おひさま保育園でのエピソードを踏まえた新任研修、就業規則の説明等を行いました。配属先の園長が隣席に座ることで少し安心した様子でした。

4月より60名の新しい職員が法人に加わります。職員一同、おひさま保育園に通園する子どもたちのために、保護者の皆様のために力を合わせて邁進してまいりますので、よろしくお願いたします。



平成28年度民営化園園長予定者挨拶



平成28年
4月より「清新第二おひさま保育園」の園長を務めさせていただきます
「神宮 敦」

と申します。

区立の園長先生の「子ども達に対する深い愛情」と「保育に対する情熱」をしっかり受け継ぎ「誠心誠意」保育を進めてまいりたいと思います。

清新第二おひさま保育園では

- ①元気に遊ぶ子 ②思いやりのある子



- ③よく見てよく聞いてよく考える子
 - ④最後まで頑張る子 ⑤自信の持てる子
- この5つの保育目標と「安心・安全・信頼・協力」を基に心のこもった保育を進めてまいります。

また「体幹鍛える」という区立園からの特色を引継ぎ「心」と「身体」が一回りも二回りも大きく・遅しく成長できるように進めてまいりたいと思いますので、よろしくお願いたします。

仮称清新第二おひさま保育園

かみや あつし
神宮 敦

給食だより

元気の源は食事。十分にバランスのとれた食事が一番です。1日に必要な栄養を4回（朝食、昼食、おやつ、夕食）に分けて食べることで健康な毎日が送ることができます。保育園では3時のおやつも1回の食事と考えて、軽食を用意します。「あー、おなかすいた。いただきます！」とご飯をパクパクとなんでも食べる子に育てて欲しいと願っています。

この組み合わせをバランスよく食べることをおすすめします。

- 赤色の食材・・・**ぐんぐん体が大きくなる**（肉・魚・ハム・たまごなど）
良質なたんぱく質で私たちの体を作る素になります。
- 黄色の食材・・・**もりもり力が出る**（ごはん・パン・いもなど）
身体を動かすエネルギー源になります。
- 緑色の食材・・・**元気な体になる**（野菜・くだものなど）
体の調子を整えるのに重要な役割を果たす栄養素になります。

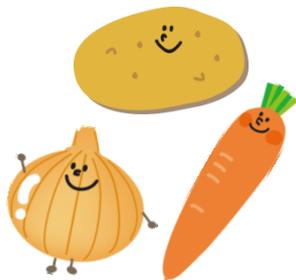
保育園の給食献立には、赤・黄・緑で表記しています。参考にしてください。

給食室の人気メニュー **じゃがいもゴロゴログラタン**

提供：社会福祉法人えどがわ

【材料】4人分（大人2人こども2人）

- ・じゃがいも 300g
- ・玉ねぎ 200g
- ・人参 30g
- ・マッシュルーム 30g
- ・豚ひき肉 150g
- ・サラダ油 5g
- ・牛乳 400cc
- ・小麦粉 30g
- ・バター 30g
- ・生クリーム 20g
- ・塩コショウ少々
- ・ピザ用チーズ適量



【作り方】

1. 玉ねぎは薄いくし形、人参は千切り、じゃがいもは5mmの厚さに切り、竹串がすっと刺さる程度にゆでておきます。
2. フライパンにサラダ油を熱し、豚ひき肉を炒め、玉ねぎと人参、マッシュルームも炒めます。
3. たまねぎがしんなりしたら、火を止めて、小麦粉を入れてよく混ぜます。（必ず火を止めてください）
4. 火を止めたまま粉っぽさがなくなるまで、よく混ぜます。
5. 次に牛乳を入れ全体をかき混ぜてから、中火でトコがつかうまで煮て、塩・コショウと生クリームを入れて、杓付ソースの完成です。
6. グラタン皿に茹でたじゃがいもを並べ、その上に⑤の杓付ソースを入れます。
7. 上にピザ用チーズをのせ、250℃オーブンで焦げ目がつくまで焼きます。



リレー随筆



我が家には二代目になる3歳のチワワが一匹います。最初に飼った犬は大型犬でしたが、幼かった子ども達にもみくちやにされながら育ちました。今思えば随分雑な扱いをしてしまったように思いますが、16年という長い月日を共に過ごしました。子ども達はこの犬と遊んだり、世話をしたりすることから色々なことを学びました。生活の中で愛情を持って接することで、相手を思いやる心が育まれ、命の大切さを知り、かけがえのない存在になりました。最後

- のお別れまで家族で過ごすことができ、子ども達の心に深く思い出が刻まれました。
- 息子達が巣立った今、ぬいぐるみ程の小さな愛犬は人が大好きで膝の上に乗れり、昼寝をしたり、頭を撫でて欲しい時は鼻先で催促し、部屋を自由気ままに歩き回ります。そんな甘いん坊でちょっぴりわがままな愛犬と過ごすひとは、私にとって癒しの時間となっています。我が家にとって、犬一匹のもつ意味は大きく、人を成長させ、気持ちを安定させてくれる大切な存在であることは、今も変わりません。いつも傍にいて寄り添ってくれる存在のあることが、何にも代えがたく嬉しく思えます。



春江おひさま保育園
園長 今井 良恵



研修に参加しました



私が担当する2歳児クラスは今、ままごと遊びがブーム。おんぶ紐を使って人形を背負い、食べ物に見立てたチェーリングを小さなフライパンに入れ、鍋ふりしたりと、見ているだけでも微笑ましい姿が見られています。

そこで、温かさを感じ、子ども達の遊びが更に広がるおもちゃ作りに挑戦したいと思い、「手作りおもちゃの大切さ」研修に参加しました。会場ではたくさんの先輩先生の姿。

- 講師の先生の話が始まると和やかさの中に真剣さが伝わってきました。その中で先生の印象に残った言葉が「身近な物を使って、手早く作る。そして、子ども自身が扱えるおもちゃということに意識をもっていますか？」という問いかけでした。先生が紹介したおもちゃは、ガムテープの芯に子供用靴下を被せた物で、紐やストッキングを付けければバックに、付けなければコップや積み木に変化する物でした。
- 簡単な素材や工夫、アイデア次第で子ども達の遊びが広がることを改めて感じ、使い捨てが多く見られる時代ではありますが、1つの物を大切に使えるよう保育の中でも活かしていきたいと感じた研修でした。

南葛西おひさま保育園
久米田 千晶

編集後記

春になりました。色とりどりの花が咲きはじめ、ウキウキしてきます。まもなく新年度。来年度も楽しい法人誌「おひさま」を企画していきたいと思っておりますので、よろしくお願ひいたします。

編集委員

